

= 業界情報 =

会員の皆様へ

車検・定期点検割引クーポンの精算について

10月12日（土）に開催した「車ふれあい祭2024」において実施した「定期点検サポートキャンペーン」

のクイズの賞品として下記の「車検・定期点検割引クーポン（5,000円割引券）」を当選された100名の皆様に送付しました。

この割引クーポンは、車検・定期点検及び一般整備（オイル交換等）時の料金割引クーポンとなります。

ご利用がありましたらクーポン券裏面の記載内容をご確認の上、料金の精算にご協力をよろしくお願い申し上げます。

車検・定期点検割引クーポン

No.

車検・定期点検
5,000円
割引券

有効期限：令和7年11月30日



このマークの
会員工場で
実施して
下さい！

使える会員工場は
こちらから



安心と安全のマーク
車検・整備

Automobile Maintenance Service



裏面をご確認下さい。

割引クーポン表面

お客様へ

- AMSマークの当会会員工場で、この割引券をご利用下さい。
- AMSマークの工場は、ホームページでご確認下さい。
- 本券の有効期限は、令和7年11月30日とします。
- 車検・定期点検料金から5,000円を割引します。
- この割引券は、現金とのお引き換え及び釣り銭のお返しはしません。
- この割引券の盗難、紛失に対して、その責は負いません。
- ご記入頂いた個人情報は当会にて適切に管理し、その他の目的には使用致しません。
- 本券は1回の使用に1枚です。
また複写したものは使用できません。



実施された自動車整備工場へ

- 割引券の利用があった場合は、請求金額から5,000円（税込）を割引して下さい。
- 下記の必要事項をご記入の上、振興会に割引券を持参し精算して下さい。
- 精算の期限は令和7年12月26日までとします。

〈工場記入欄〉

○ お客様のお名前

○ 認証番号

8-

○ 車両番号

○ 実施工場名



車検・点検整備は
AMS看板の県下整備工場へ

(一社)山梨県自動車整備振興会
笛吹市石和町唐柏790(TEL055-262-4422)

第58回「整備需要等の動向調査」結果の概要について

標記「整備需要等の動向調査」の結果がまとまりましたので概要をお知らせします。

令和7年3月

第58回「整備需要等の動向調査」集計結果について

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会

I. 調査目的

本調査は、自動車整備事業場における整備需要等の動向について、直近の6か月間における業績および向こう6か月間の業績予想を把握することにより、自動車整備業界の発展に資するために、半年毎に実施しているものである。

II. 調査時期および調査地区

- 調査時期 : 令和7年1月
- 調査地区 : 全国

III. 調査対象および回収数

・ 調査対象	： 専 業 の 認 証	回収数 240	(23.9%)	※兼業認証 44 事業場を含む
	： 専 業 の 指 定	回収数 430	(42.9%)	※兼業指定 111 事業場を含む
	： ディーラーの指定	回収数 333	(33.2%)	
・ 総回収数	：	1,003	(100 %)	

IV. 集計結果の概要

1. 令和6年7月～12月期の実績

(1) 総整備売上高

今期(令和6年7月～12月)の総整備売上高DIはプラス19.9で、前期(令和6年1月～6月、プラス4.3)より15.6ポイント上昇した。

業態別では、専業認証が5.9ポイント上昇してマイナス11.7、専業指定が19.7ポイント上昇してプラス11.7、ディーラーが14.7ポイント上昇してプラス53.2と、いずれも改善した。

(2) 総在庫台数

今期の総在庫台数DIはマイナス0.7で、前期(マイナス9.2)より8.5ポイント上昇した。

業態別では、専業認証は3.2ポイント低下してマイナス17.9となったが、専業指定が16.1ポイント上昇してプラス1.4、ディーラーが5.9ポイント上昇してプラス9.0と、共に改善した。

(注) DI = (「増えた」 + 「やや増えた」) と回答した事業者の割合 - (「減った」 + 「やや減った」) と回答した事業者の割合

2. 令和7年1月～6月期の予想

(1) 総整備売上高

来期(令和7年1月～6月)の予想総整備売上高DIはマイナス1.0で、前回調査(令和6年7月～12月、マイナス7.7)より6.7ポイント上昇する。

業態別では、専業認証が4.5ポイント上昇してマイナス20.5、専業指定が9.1ポイント上昇してマイナス5.8、ディーラーが3.8ポイント上昇してプラス19.2と、いずれも改善する。

(2) 総在庫台数

来期の予想総在庫台数DIはマイナス10.1で、前回調査(マイナス15.7)より5.6ポイント上昇する。

業態別では、専業認証は0.4ポイント低下してマイナス23.7となるが、専業指定が8.5ポイント上昇してマイナス9.8ポイント、ディーラーが5.8ポイント上昇してマイナス0.6と、共に改善する。

(注) DI = (「増える」 + 「やや増える」) と回答した事業者の割合 - (「減る」 + 「やや減る」) と回答した事業者の割合

3. 整備業界全体の現在の景況感

今回調査(令和7年1月)の整備業界全体の景況感DIはマイナス32.1で、前回調査(令和6年7月、マイナス36.4)から4.3ポイント上昇した。

業態別では、専業認証が2.8ポイント上昇してマイナス39.9、専業指定が5.1ポイント上昇してマイナス35.7、ディーラーが3.8ポイント上昇してマイナス21.6と、いずれも改善した。

(注) DI = (「かなり良い」 + 「やや良い」) と回答した事業者の割合 - (「かなり悪い」 + 「やや悪い」) と回答した事業者の割合

4. 整備士(労働力)の過不足感

今回調査(令和7年1月)の整備士(労働力)の過不足感DIはマイナス65.4で、前回調査(令和6年7月、マイナス66.5)より1.1ポイント上昇した。

業態別では、専業認証が2.7ポイント上昇してマイナス39.1、ディーラーが4.5ポイント上昇してマイナス83.4となったが、専業指定は2.2ポイント低下してマイナス66.0となった。

(注) DI = (「過剰」 + 「やや過剰」) と回答した事業者の割合 - (「不足」 + 「やや不足」) と回答した事業者の割合

5. 整備士の求人募集の実績

今期(令和6年7月～12月)に整備士の求人募集を実際に行った事業場の割合は60.1%で、前期(令和6年1月～6月、59.7%)より0.4ポイント上昇した。業態別の実施率は、専業認証は17.9%、専業指定は59.3%、ディーラーは91.6%となった。

募集経路(複数回答)は、実施率が高い順に「ハローワークに求人申込」45.2%、「自社webサイトに掲載」27.0%、「民間求人サービスに掲載」26.4%となった。

(注) 求人募集した事業者の割合(%) = 100% - {(求人募集の実績について「何もしていない」と回答した事業者(%) + (求人募集の実績について「無記入」で回答した事業者(%))}

レバーレート算出ソフトのご紹介

日整連において自社の決算書の財務データを入力し、目標レバーレートを自動的に算出する「レバーレート算出ソフト」が作成されました。

自社の実際のレバーレートの把握に是非活用下さい。

100

- (1)直近（前期）の決算書（損益計算書、販売費及び一般管理費内訳書、製造原価報告書等）を用意します。
※【簡易版】では直近（前期）の青色申告決算書をご用意下さい。

- (2)レバーレート算出ソフト（Excelファイル）を開いて下さい。



Excelファイル【簡易版】(Ver.2.0)



Excelファイル【標準版】(Ver.1.2)

- ### (3) 損益計算書の作成 (入力)

- ※【簡易版】については、シートの記載に沿って青色申告決算書の数値を入力して下さい。

- ① 下段にあるワークシートの「損益計算書」を選択・クリックし入力画面を開く。

- ②※印(赤太文字)の指示に従い、自社の前期分のデーターを空欄に入力して下さい。

但し、本ソフトの損益計算書はレバ
ーレート算出等を出来る限り正確な
ものとするため、売上や原価につい
ては整備部門とその他兼業部門に細
分化しておりますので、入力に当っ
ては損益計算書に加え「販売費及び
一般管理費内訳書」や「製造原価報
告書」等も加味した上で仕分けして
下さい。

1) 決算書／損益計算書の作成

前期決算書から次のような損益計算書を作成します。

※ 下表「当社の決算」の空欄に自社のデータを入力して下さい。

[損益計算書]

(単位：千円)

	別	当社の決算
科目	勘定	
売上高	製造販売科売	0
	部品・材料売	0
	外注売	0
	営業部門売	0
	合計	0
売上総原価	製造要員人件費	0
	工場	0
	経費部(工場以外)の分	0
	計	0
	部品・材料原価	0
	外注原価	0
	営業部門原価	0
	計	0
売上総利益	製造販売科売上利息	0
	部品・材料売上利息	0
	外注売上利息	0
	営業部門売上利息	0
	計	0
一般管理費	役員報酬等	0
	関係人員給与等	0
	経費部(工場以外)の分	0
	その他管理費	0
	計	0

②

①

(4) 今期目標レバールート算出に必要なデータの入力

計算書の下、赤色破線囲い内の指示に従い、「8) 今期目標利益率」「9) 今期目標レバールートの決定」内の物価上昇率については本ソフトの基本設定がされておりますので、必ず自社の判断にて設定変更をして下さい。

本ソフトの基本設定値は③「今期目標利益率を0.05(5%)」、④「物価上昇率を0.03(3%)」としております。

37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49

印内は自社の設定数値に変更・入力下さい。その後は自動計算につき出力のみでOKです。

注) 但し、下記の8) 今期目標(設定)利益率及び9) 今期目標(設定)レバールートの決定の印内の各数値は、各社において自社の前期実績より判断し、必ず設定入力して下さい。本ソフトの基本設定値は「今期目標利益率を0.05(5%)」、「物価上昇率を0.03(3%)」としております。入力しないと今期目標レバールートが算出されませんのでご注意下さい。)

※消費者物価上昇率については日経連ニュース掲載(例年3月号掲載)の消費者物価指数・変化率の政府見通し上昇率をご確認の上ご記入下さい。

入力例
目標利益率: 5%アップしたい場合 ⇒ 5 の数値を入力して下さい。
物価上昇率: 3%アップしたい場合 ⇒ 1.03 の数値を入力して下さい。



8) 今期目標(設定)利益率の決定

当社の目標利益率は、次のとおりとします。(※この設定は各社にて決定するものです。)

前期実績利益率 % より判断して、今期の 目標利益率 を

当社は ③ 5.0% とします。

9) 今期目標(設定)レバールートの決定

今期目標(売上計上段階の)レバールートの算出は、次のとおりです。

154
155
156
157
158
159
160
161

今期目標レバールート(円) = 前期レバールート原価(円) ÷ 1- 目標利益率 × 物価上昇率 (3%想定※)

円 ÷ 円 ÷ 0.95 × ④ 1.03

※「物価上昇率」は政府が発表する消費者物価指数より、3%を想定しておりますが、貴社の実情に合わせて設定してください。

(5)前期平均レバーレート算出について

前期平均レバーレートについては、デフォルトでは⑤<参考>の計算式により仮定の数値を算出し平均レバーレートとしております。

この場合の⑥実働時間(7時間)、⑦実働日数(23.5日)、⑧稼働率(0.68)は、仮定の数値ですので、各事業場の実態に合わせて算出して下さい。

なお、前期平均レバーレートを独自に算出している場合は直接⑨内に入力していただいても構いません。

4) 前期平均レバーレートの算出

当社の前期決算に基づく平均レバーレートは、次のとおりでした。(下記<参考>の方法により算出した。)

⑤

前期平均 レバーレート(円)	=	⑨	円
-------------------	---	---	---

<参考>

前期平均レバーレートの算出ができない場合、次のように計算する方法もあります。
この場合の**実働時間**、**実働日数**、**稼働率**は、仮定の数値ですので、各事業場の実態に合わせて算出して下さい。

【1】 整備要員1人当たりの整備技術料売上高(千円) = 整備技術料売上高 ÷ 整備要員数

$$= \frac{\text{千円}}{\text{人}}$$
$$= \text{千円}$$

【2】 整備要員1人当たりの実働時間

$$= ⑥ \text{ 7時間} \times ⑦ \text{ 23.5日} \times \text{ 12ヵ月}$$
$$= \text{ 1,974h (h)}$$

【3】 稼働時間 = 実働時間 × 稼働率(0.68)

$$= \text{ 1,974h} \times ⑧ \text{ 0.68}$$
$$= \text{ 1,342h}$$

【4】 前期平均レバーレート(円) = 整備要員1人当たりの整備技術料売上高 ÷ 稼働時間

$$= \frac{\text{千円}}{\text{1,342h}}$$
$$= \text{円}$$

(6) 今期目標(設定)レバーレートの決定

自動算出により⑩今期目標レバーレートが算出されます。

⑪前期レバーレート原価、⑫1-目標利益率は前項までの計算結果をもとに自動入力されます。

今期目標レバー レート(円)	=	前期レバー レート原価 (円)	÷	1- 目標利益率	×	物価上昇率 (3%想定※)
⑩ 円	=	⑪ 円	÷	⑫ 0.95	×	1.03

※「物価上昇率」は政府が発表する消費者物価指数より、3%を想定しておりますが、貴社の実情に合わせて設定してください。

(7) 入力データの保存・管理

下段にあるワークシートの①「レバーレート算出計算書」を選択・クリックし出力画面を開き、印刷して下さい。

整備振興会ホームページ・トップページ

「お知らせ」→

「レバーレート算出ソフトの活用について」

→詳しくはこちら

→(Excel ファイル) (簡易版) (標準版) をダウンロードして使用してください。



商品引換券のご活用について

商工組合で発行しました商品引換券がまだお手元にありましたら、商工組合の商品（指定記録簿及び検査機器測定券を除く）購入にご利用出来ますので、積極的にご活用ください。



騒音計の検定について(指定工場の皆様へ)

今年度の標記検定は、次により実施されます。

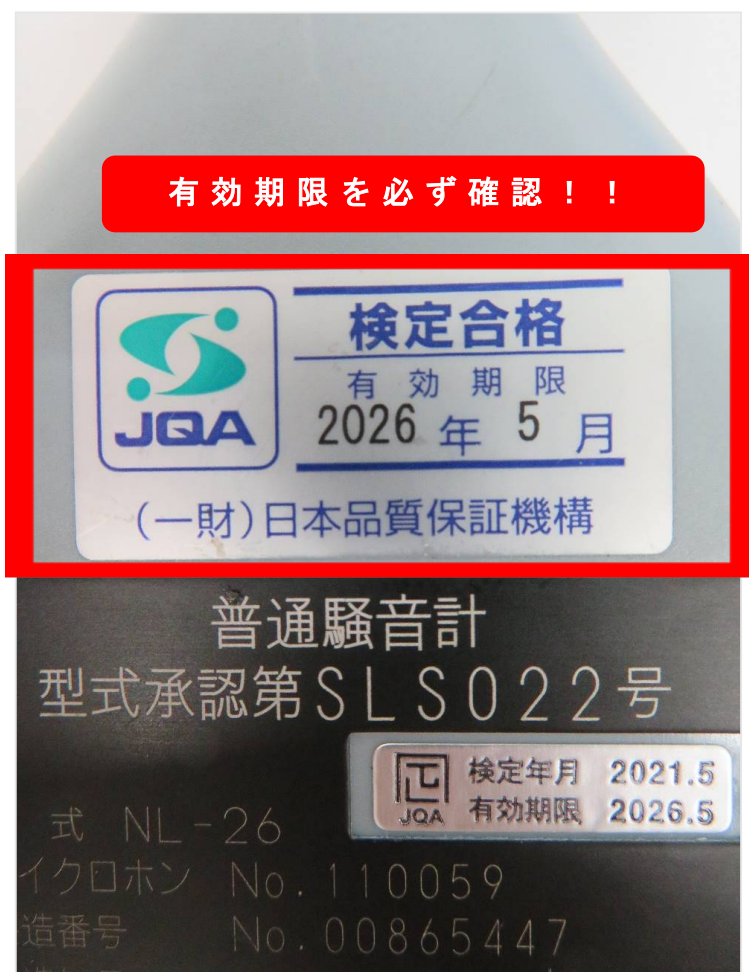
指定整備工場においては、騒音計有効期間(前回検定から5年間)を確認され、該当する場合は、必ず検定を受けられますよう、お知らせします。

検定の有効期限を越えての指定整備は行えませんのでご注意ください。

なお、当日は検定のための預かりは出来ませんので、ご了承よろしく申し上げます。

1. 日 時 5月28日(水) 9:30~15:00
(受付 9:30~14:00)
2. 場 所 (一社)山梨県自動車整備振興会 実習場
3. 実施者 (一財)日本品質保証機構 計量計測センター
TEL 042-679-0147
4. 検定料 18,300円

騒音計の裏側



関係団体人事異動について

【関東運輸支局山梨運輸支局】

新 所 属	氏名	旧 所 属
辞職	和田 喜則	山梨運輸支局長
神奈川運輸支局次長	木村 健二	山梨運輸支局 首席陸運技術専門官
茨城運輸支局 運輸企画専門官(監査)	佐藤 正幸	山梨運輸支局 陸運技術専門官(保安)
総合機構関東検査部八王子事務所 検査官補	関屋 陽介	山梨運輸支局 首席陸運技術専門官付(整備)
総合機構関東検査部山梨事務所 自動車検査官補	江原 伸	山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(輸送監査)
山梨運輸支局長	茂木 明	総合機構関東検査部次長 (併任:神奈川事務所長)
山梨運輸支局 首席陸運技術専門官	市川 尚紀	総合機構関東検査部 山梨事務所長
山梨運輸支局 陸運技術専門官(保安)	近藤 敏	物流・自動車局自動車整備事業監督係長
山梨運輸支局 陸運技術専門官(整備)	千葉 洋輔	川崎検査登録事務所 陸運技術専門官(検査)
山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(輸送監査)	鈴木 集太	総合機構関東検査部 神奈川事務所自動車検査官補

【独立行政法人自動車技術総合機構 関東検査部 山梨事務所】

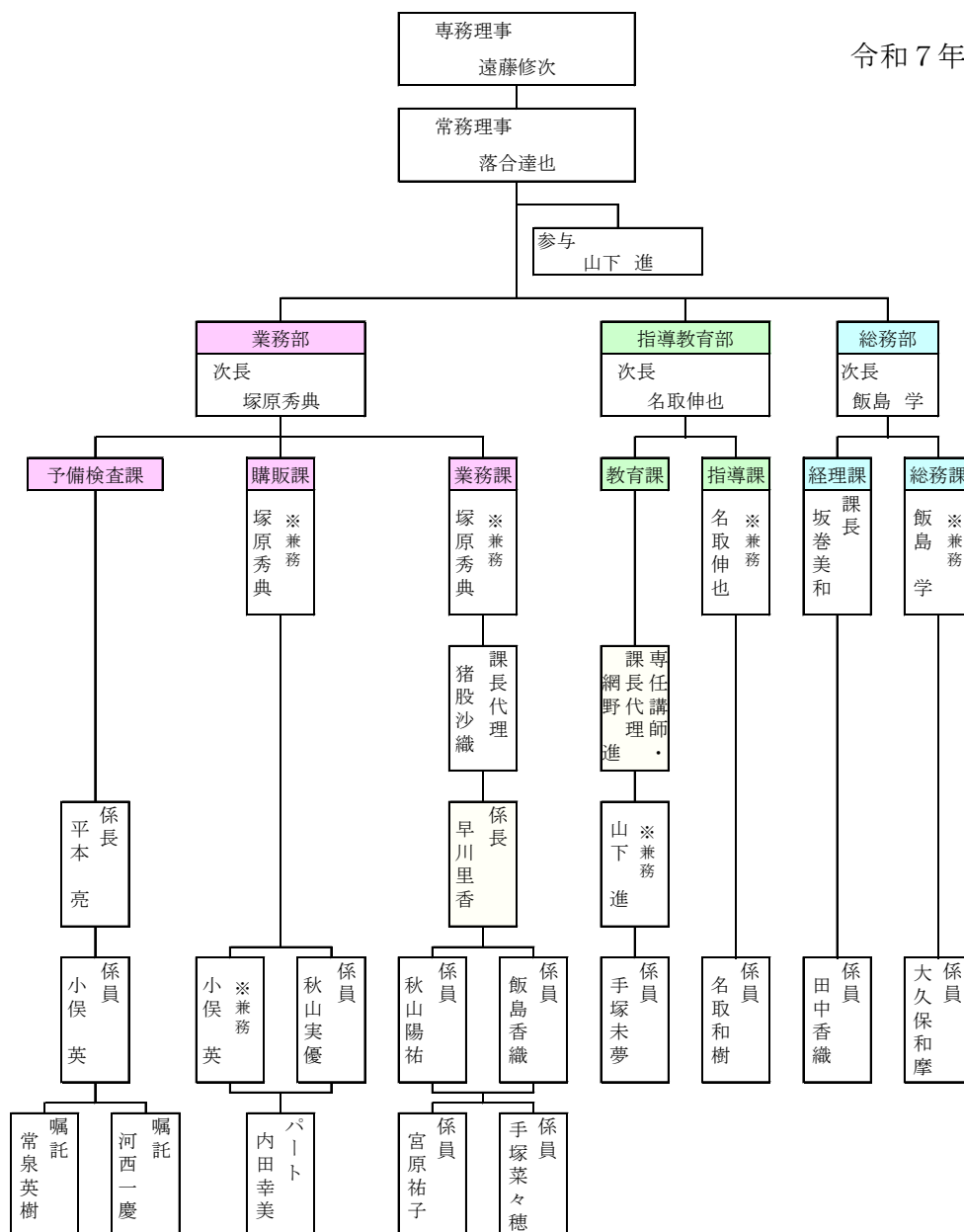
新 所 属	氏名	旧 所 属
山梨運輸支局 首席陸運技術専門官	市川 尚紀	関東検査部 山梨事務所 所長
関東検査部 山梨事務所 所長	横戸 章	関東検査部 検査課 上席自動車検査官
関東検査部 山梨事務所 自動車検査官補	江原 伸	関東運輸局 山梨運輸支局 首席運輸企画専門官付(輸送監査)
関東検査部 山梨事務所 自動車検査官	功刀 大地	関東検査部 足立事務所 自動車検査官

【軽自動車検査協会 山梨事務所】

新 所 属	氏名	旧 所 属
東京主管事務所 多摩支所特別検査員（業務課長心得）	西田 裕之	山梨事務所 特別検査員（業務課長心得）
神奈川事務所 相模支所 上級検査員	佐藤 成一	山梨事務所 上級検査員
山梨事務所 業務課長	山崎 賢治	東京主管事務所 多摩支所 業務課長
山梨事務所 主任検査員	湊 祐揮	福井事務所（愛知主管管内） 主任検査員

事務局組織図について

令和7年4月1日現在



全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.158

【内 容】

指定工場で継続検査後、走行中に足回りから異音聞こえた。異音は、走行中に生じ、アイドリング時には発生していない。当該工場に相談を行うも、異音の確認には至らない（聞こえない）と言われ、話し合いは平行線を辿っている現状。工場に不信感を抱いているが、あまり波風は立たせたくないし、クレマーと誤認されたくもない。今後の対応について助言が欲しい。

【対 応】

工場と再度話し合い、問題解決に向けて前向きに対応されていくことが、現状として最も善案であると伝えた。その上で、「他の工場で見てもらうなら、指定工場での整備記録簿も併せて提示するとよいが、どこに依頼するにせよ、まずは異音を明確に現認してもらうことが重要なので、異音発生時のドライブレコーダーの記録等があれば、音の発生源特定につながるのではないかと助言した。その他、足回りの異音である場合、ミッション系統の不具合もあり得るので、あわせて確認するよう勧めた。今後も安全に乗りいただくために、できるだけ相談者自身でも不具合や症状を意識すれば、明確な整備が受けられるようにとお伝えし、今回の相談を終えた。

車検・点検案内はがき「お楽しみくじ」 3月分当選発表

事業場	認証	支部	事業場	認証	支部
(有)小沢自動車修理工場	253	甲府東	(株)高野	725	南アルプス北
有泉自動車(株)	788	甲府東	前沢自動車工業(株)	749	南アルプス北
三友自動車工業(有)	15	甲府南	(有)田富自動車工業	712	市川
深沢自動車整備工場	288	甲府南	河野自動車整備工場	963	市川
(株)キムラ 第2第3工場	411	甲府南	(株)稲葉工業	63	南巨摩南
志村自動車	1256	甲府南	中込モータース	364	南巨摩北
(有)塩部モータース	189	甲府北	米山自動車工場	629	東八
青木自動車商会	407	甲府北	雨宮自動車整備工場	790	東八
東洋モータース	972	甲府北	佐野発動機工業	1050	東八
(有)輿石自動車工業	665	韮崎	小澤自動車工業	931	東八
(株)久保田自動車整備工場	776	韮崎	GARAGE MISAKA	1396	東八
ボディショップフカサワ	986	韮崎	福田オート	447	塩山
ヤザキオート	1151	韮崎	岳麓マツダ自動車(株)	292	岳麓
井上モータース	355	南アルプス南	コマタオートセンター	433	都留
新津モータース	413	南アルプス南	杉林モータース	786	都留